

「長崎鼻公園を活かした誘客交流拠点施設再整備事業」概要

長崎鼻公園一帯には、運動広場や遊具、展望施設などが整備され、隣接地には全国でも珍しい海水プールや宿泊施設がありますが、近年、施設が老朽化し、利用者の減少もみられます。

本事業は、長崎鼻公園一帯を誘客交流拠点として位置づけ整備することにより、子育て環境の向上だけでなく、交流人口の増加による地域経済の活性化や移住定住の促進を図ることを目的としています。

広場や遊具、にぎわい施設などを整備し、令和8年夏頃にリニューアルオープンを予定しています。また、長崎鼻公園周辺一帯の価値を高め、魅力の向上を図るエリアマネジメントへの取組みも始まっています。

地域住民のみならず、来訪者にとって親しまれる場となるとともに、交流人口の増加による経済的な波及効果が市内全域に波及することを目指しています。



出典：いちき串木野市資料

図 1 長崎鼻公園の計画平面図